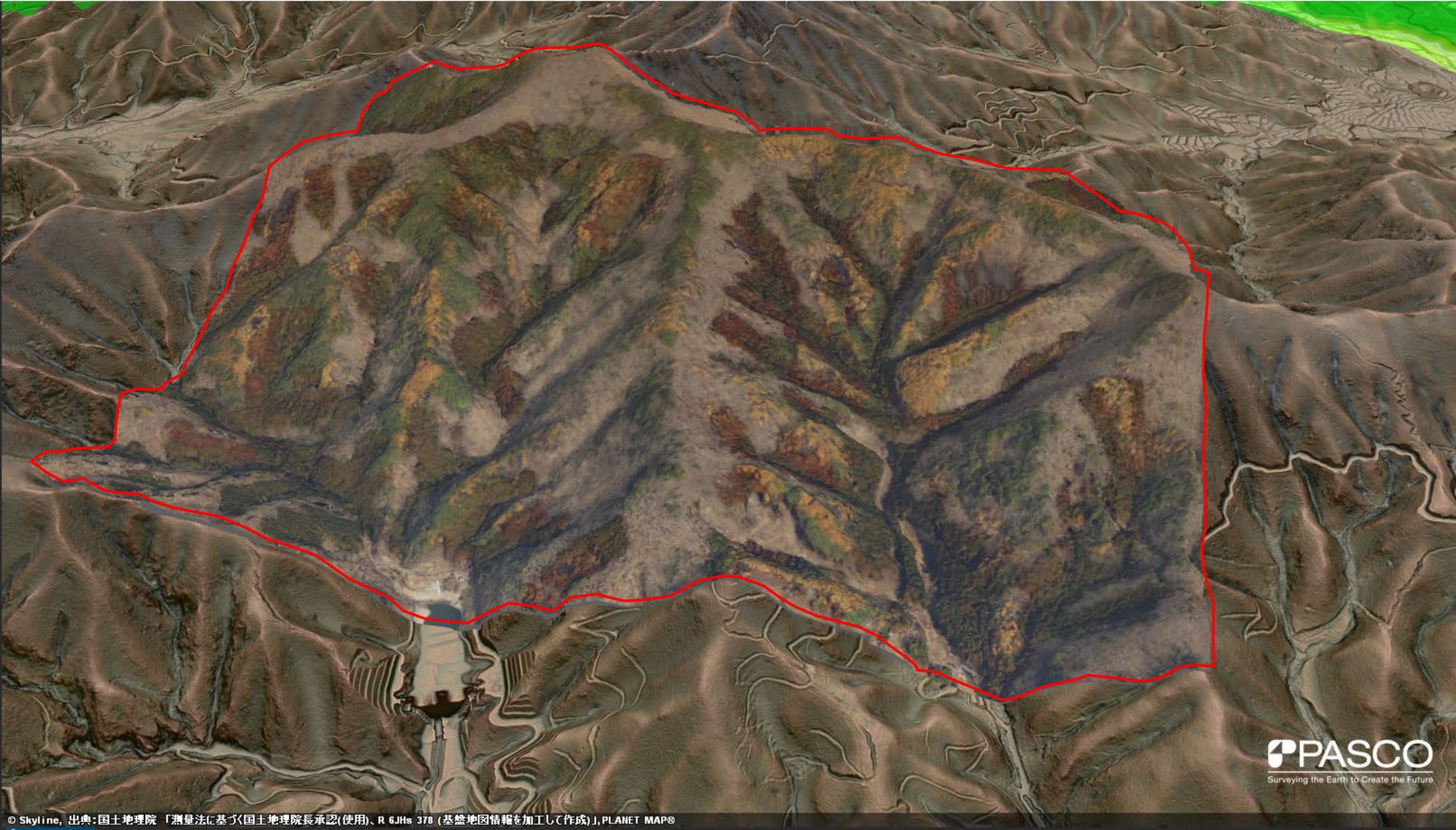


# 岩手県山林火災 3次元モデル

オブリーク画像取得技術とLiDARセンサーを搭載したハイブリッドセンサーで計測（2025年3月12日）



三陸町綾里地区を南の方向から3次元で俯瞰表示しています。

赤枠の範囲が航空機搭載型ハイブリッドセンサー CityMapper-2の撮影・計測成果の範囲です。

# 岩手県山林火災 3次元モデル

オブリーク画像取得技術とLiDARセンサーを搭載したハイブリッドセンサーで計測（2025年3月12日）



樹冠が延焼したと推測される箇所がみられます。

茶色に変色しているのがスギ、黄色に変色しているのがマツです。

# 岩手県山林火災 3次元モデル

オブリーク画像取得技術とLiDARセンサーを搭載したハイブリッドセンサーで計測（2025年3月12日）



上から見る限りでは、  
樹幹の延焼被害が十分には確認できない箇所があります。  
（黄色円）

【白枠の写真】  
同じ場所を斜め方向から確認すると、  
林床（地表）火が発生し、幹が炭化していると推測される状態を確認できます。

3次元データではこのように多方向から確認できるため、多くの情報をえることができます。

# 岩手県山林火災 3次元モデル

オブリーク画像取得技術とLiDARセンサーを搭載したハイブリッドセンサーで計測（2025年3月12日）



谷頭部など、風に煽られ樹冠火となり、延焼等により、樹冠が変色していると推測される箇所が分かります。  
(黄色円)